



アジャイルインフラストラクチャによる 遠隔(オンライン)服薬指導の実現

迅速かつ簡単に拡張できるHPEのソリューションで
患者のケアとサポートを強化





業界 医薬品

目標
アップタイムやパフォーマンスを犠牲にすることなく新たな課題に対応できるテクノロジーで患者ケアをサポートする。

アプローチ

HPE ProLiantサーバーとHPE Nimble Storageを使用して仮想インフラストラクチャをスケールアウトする。

世界中でテレワークへの移行が進む中、Astrup Drug社は個人開業薬局を迅速にソフトウェアベースの遠隔(オンライン)服薬指導モデルに適応させる必要がありました。

Astrup Drug社は、HPE ProLiant DL360 Gen10サーバーとHPE Nimble SANの柔軟性を活かすことにより、ミッションクリティカルな顧客ケアをリスクにさらすことなく変革を実現できました。新たな課題を克服するのに必要なアジリティと耐障害性を実現する、中堅・中小企業向けのHPE ITソリューションの仕組みをご覧ください。

顧客ケアを優先してきた長い歴史

1952年に創業したSterling Drug社は、ミネソタ州オースティンの地域社会への奉仕に力を注いでいました。さまざまな障害はあったものの、その後同社は長期的なケアに重点を置く個人開業薬局のグループへと成長し、Astrup Drug社が顧客による処方薬の入手をサポートする同社の伝統を受け継ぎました。

薬局が1つしかなかった創業間もない頃から、同社には耐障害性が備わっていました。創業者のLeonard Astrup氏は、顧客が確実に処方薬を受け取れるようにするためにどんな苦労も惜まず、吹雪のために顧客が店まで足を運ぶのが難しくなったときに、同氏がスノーモービルを使用して自らの手で処方薬を届けたという逸話もあります。

それから約80年が経ち、Astrup Drug社はミネソタ州とアイオワ州に24の拠点を持つ企業へと成長しましたが、新たな課題に対応しなければならなくなり、高水準のケアを維持するには革新的な手法が不可欠でした。このような経緯から、アジリティと耐障害性に優れたHPEのソリューションが同社の成長と変化への対応で重要な役割を果たしています。

Shon Olson氏は、ネットワーク管理者として同社のインフラストラクチャの維持に責任を負い、顧客を念頭に置いてテクノロジーに関するすべての意思決定を行っています。

そして同氏は、「程度を問わず、ダウンタイムが発生するとお客様が必要な薬を入手できなくなる可能性があり、極端な場合はお客様の生死の問題になりかねない」と述べています。



拡張できるように 最適化されたサーバー

HPE ProLiant DL360は、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサと最大28個のコアを搭載しており、さまざまなワークロードに最適です。

「当社には、一部の仮想 インフラストラクチャの スケールアウトに 割り当てることができる リソースが十分に ありました」

– Astrup Drug社ネットワーク管理者、
Shon Olson氏

卓越したパフォーマンスと 信頼性

HPE Nimble Storageは、アジャイル、常時稼働、常時高速を特長としており、99.9999%の可用性が保証されています。

「パフォーマンスを犠牲に することなく、既存の仮想 インフラストラクチャを スケールアウトできま した」

– Astrup Drug社ネットワーク管理者、
Shon Olson氏

遠隔医療の新たな課題への対応

Astrup Drug社は、ビジネスの中で新たな顧客のニーズに応えています。そのため、2020年にテレワークとソーシャルディスタンスへの急激な移行が起きたときも、同社はすぐに対応することができ、その年のうちに、遠隔(オンライン)服薬指導、非接触型配送、新たなテレワークのガイドラインといった、新しいビジネス手法を幅広く取り入れました。

これについて、Olson氏は次のように述べています。「全体として考えると、COVID-19によってテレワークへの取り組み方が明らかに変わり、当初『実現不可能』と考えられていたことがある程度可能であることがわかりました。こうした方法でビジネスモデルを変えると、今後長期間にわたって働き方が変わっていくことは間違いありません」。

新しいビジネスモデルに対応するには、5人のITチームが新しい予想外のソリューションをサポートできるようにインフラストラクチャを変更する必要がありました。これには、薬剤師が投薬指示から患者のカウンセリングまでの業務をリモートで行うのに役立つ、HIPAAに準拠した遠隔(オンライン)服薬指導ソフトウェアのサポートが含まれており、遠隔(オンライン)服薬指導モデルの使用は長期計画に組み込まれていなかったものの、Astrup Drug社はすぐに移行を進めることができました。

これについて、Olson氏は次のように述べています。「当社には、一部の仮想インフラストラクチャのスケールアウトに割り当てることができるリソースが十分にありました。在宅勤務者が必要なリソースにアクセスできるようにするために数台の仮想サーバーを追加し、それを活用して多数のテレワークを含む新しいハイブリッドモデルでビジネスを継続することになっていました」。

シンプルさとアジリティを実現するための専用のソリューション

HPEのソリューションポートフォリオのおかげで、Astrup Drug社は顧客をサポートするのに必要なリソースを迅速にスケールアップできました。Shon Olson氏が同社で働き始めたとき、インフラストラクチャは少数の物理サーバーと小規模な仮想環境で構成されていましたが、同社が成長する中で耐障害性を高められる機会があることを確信していた同氏は、段階的に物理サーバーを減らして仮想インフラストラクチャに投資することに力を注ぎました。

これについて同氏は、「拡大するビジネスのニーズに対応するために、過去5年間にわたってHPE ProLiantシリーズのサーバーを活用して現在の仮想環境をアップグレードしたり拡張したりしてきた」と述べています。

Astrup Drug社では、HPE ProLiantサーバー上でVMware®を使用してExchange Serverからリモートデスクトッププロトコルサーバーやバックアップまでのすべてをホストしています。同社は長期的な成長に備えてはいたものの、テレワークへの移行によって予想以上のリソースが必要になったのですが、HPE ProLiantを導入したことで新しいアプリケーションに最適な基盤を構築できました。このソフトウェア デファインド インフラストラクチャは、構成、ワークロードの配置、およびコストモデルを最適化するため、ニーズの変化への対応が容易になります。

これについて、Olson氏は次のように述べています。「最優先事項は管理性でした。週に何人がリモートで働くのが正確にわかっていなかったため、導入するソリューションは最低限の通知で拡張できるものでなければなりませんでしたが、(予測したニーズを上回った場合でも)パフォーマンスを犠牲にすることなく、既存の仮想インフラストラクチャをスケールアウトできました」。





インテリジェントなIT管理

HPE InfoSightは、仮想化環境全体をカバーする分析機能を提供するとともに、強力なAIによって中断を予測して回避します。

「HPE InfoSightは素晴らしいツールであることがわかりました」

– Astrup Drug社ネットワーク管理者、Shon Olson氏

薬剤ケアの革新者のためのインフラストラクチャ

次にAstrup Drug社で顧客ケアを向上させるために新しいビジネスモデルを導入したり、イノベーションを推進したりする必要が生じたときには、すぐに対応できるとOlson氏は確信しています。HPE ProLiantとNimbleを組み合わせたソリューションにより、同氏は新しい仮想マシンをサポートしてテレワークを行えるようにし、新しい革新的な顧客サービスの機会をもたらすことができるアジリティを得ています。

これについて同氏は、「仮想インフラストラクチャをサポートするためにHPE ProLiant Gen10サーバーに投資していなければ、スケールアウトによってビジネスをスムーズに進めるのに必要な能力とリソースを得られなかった」と述べています。

ソリューションの機能が優れていたからという理由だけで移行を容易に進められたわけではなく、自動化、分析、および監視によってワークロードの管理が簡単になりました。HPE Nimbleは、HPE InfoSightの予測インテリジェンスを活用してすべてのワークロードがリアルタイムで最適化されるようにし、時間のかかるトラブルシューティングを不要にすることで日々の管理を大幅に簡素化します。

HPE InfoSightを活用するOlson氏は、環境のすべてを一元的に監視できる利便性の高いプラットフォームを手に入れられたと考えています。そしてこのソリューションを毎日使用する同氏は、「HPE InfoSightはHPEのインフラストラクチャのすべてを管理できる素晴らしいツールであることがわかった」と述べています。



ソリューション

- HPE ProLiant DL360 Gen7, Gen9、およびGen10サーバー
- HPE Nimble SAN

IT面の成果

- 柔軟なリソースによってIT部門が仮想環境をスケールアウトできるようになった
- 信頼性の高いソリューションによってミッションクリティカルなタスクのアップタイムが維持された
- 新しいソフトウェアを導入したことでリモート運用が可能になった

ビジネス成果

- 新しい遠隔(オンライン)服業指導ビジネスモデルに移行できた
- 薬剤師が拡張機能を使用してテレワークを行えるようになった
- 長期利用者が中断なく継続的にケアを受けられた

未来へ向かって

将来に向けた計画を立てるにあたり、Astrup社のITチームは、制限のあるレガシーソリューションを置き換えて、薬局実務と同じようにテクノロジーのイノベーションを推進することに重点を置いています。Olson氏は、古いHPE ProLiantサーバーをGen10にアップデートする計画を立てているだけでなく、HPE Nimble dHCIのような新しいストレージレイを導入したいとも考えています。そして今後どのような課題と機会にも対応できるよう、Astrup Drug社が最高のソリューションを手に入れられるようにすることがチームの優先事項となっています。

HPEの新しい分散型のハイパーコンバージドインフラストラクチャであるHPE Nimble dHCIを活用することにより、Astrup Drug社はアジリティを次のレベルに引き上げることができるようになります。このソリューションは、演算リソースとストレージリソースをビジネスクリティカルなスピードで個別に拡張することが可能です。HPEの新しいソリューションは、同社が今後革新的な運用と手法で顧客中心のケアを提供し続けるのに役立ちます。

HPEは、Astrup Drug社のような組織が耐障害性とアジリティに優れたシンプルなソリューションで簡単に目標を達成できるようサポートします。ビジネスのスピードが増す中、インテリジェントなインフラストラクチャを導入すれば、企業は迅速に環境を拡張して新たな需要に対応できます。革新的なソリューションで新たな機会を切り開き、HPEとともに未来へ向かって突き進んでいきましょう。

アジャイルなHPEソリューションの詳細はこちら

<https://www.hpe.com/jp/ja/solutions/hyperconverged-infrastructure-2.html>

お客様のニーズに最適な製品をお選びください。
HPEのプリセールススペシャリストにお問い合わせください。



Chat



Email



Call

メールニュース配信登録